



子どもの森づくり通信

(発行: NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」
フラグシップ園会報
(2013年2月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
http://www.kodomonono-mori.net mailto:info@kodomonono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



『吉報をお届けいたします。なんと!!! どんぐりの芽が2本でした!!!!』

「東北復興グリーンウェイブ」にご参加いただいている
沖縄県宮古島市「花園幼稚園」の新城園長先生からの嬉しいお便りです。
厳しい寒さの中、それでも春は南から確実に近づいている様です。

(目次)

1. 「子どもの森づくり運動」2013年度活動情報: 広報イベントについて
2. 「子どもの森づくり運動」東北復興グリーンウェイブ活動レポート
3. 事務局からのお知らせ ●どんぐり博士の育苗講座2013

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク

・特別協賛 : 日本郵政グループ

・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟

(社)大谷保育協会

(順不同) (社)国土緑化推進機構

NPO法人C・C・C 富良野自然塾

全国森林インストラクター会

NPO法人自然体験活動推進協議会

(社)日本オート・キャンプ協会

(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部

保育環境研究所ギビングツリー



1. 「子どもの森づくり運動」2013年度活動情報：広報イベントについて

事務局では、今年も実施園の活動情報を積極的に発信していきたいと思っております。

ホームページでの情報発信をベースに、下記の内容で様々な自然体験や環境をテーマとするイベントにも参加します。

なお、活動情報は2月末現在の予定です。今後変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

活動日程	主な広報活動(出展イベント)	催事情報
4月	<p>●「アウトドアデイ ジャパン2013」に出展します。</p> <p>・日時：2013年4月6日・7日</p> <p>・会場：東京都「代々木公園」イベント広場</p> 	<p>様々なアウトドアライフ 関連情報を発信する 国内最大の野外イベント。</p>
5月	<p>●「第8回ロハスデザイン大賞2013」にエントリーします。</p> <p>最終審査会「新宿御苑展」への出展を目指します。</p> <p>・日時：2013年5月17日～19日(予定)</p> <p>・会場：東京都「新宿御苑」</p>	<p>ロハスなヒト・モノ・コトを 表彰する環境イベント。 最終審査イベントが 「新宿御苑」にて開催。</p>
	<p>●「グリーンウェイブ2013」にエントリーします。</p> <p>・活動期間：2013年3月1日～6月15日</p> 	<p>生物多様性への意識向上を 目的に、世界中の子ども たちが取り組む樹木を テーマとした環境活動。</p>
7月	<p>●「OMEP」世界大会において、活動発表を行います。</p> <p>・日時：2013年7月11日～13日</p> <p>・中国「上海」</p>	<p>「OMEP」世界幼児教育 機構の世界大会。今年 は上海で開催される。</p>
11月	<p>●「子どもの森づくり運動全国大会」(仮称)を開催します。</p> <p>「子どもの森づくり運動」、及び同「東北復興グリーンウェイブ」参加園に呼びかけ、これまでの活動の確認と今後の活動について協議する全国大会を開催します。研修講座も実施します。</p> <p>・日時：2013年11月6日(水)、7日(木)</p> <p>・開場：「大田区産業プラザPIO」(東京都大田区)</p> <p>* 開催日時、会場共、変更があり得ます。</p>	<p>予定される研修講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理講座 ・自然体験講座 ・環境学習講座
12月	<p>●「エコプロダクツ展2013」に出展します。</p> <p>・日時：2013年12月12日(木)、13日(金)、14日(土)</p> <p>・会場：東京ビッグサイト</p>   	<p>毎年17万人を超える来 場者数がある国内最大 規模の環境展</p>

2. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」活動レポート

東北から送られてきたどんぐりを植える活動が始まりました。東北のお友達へのメッセージも含めてご紹介します。

●長崎県「文華保育園」

当園の年長児8名で植えました。園庭にまだ小さい木ですが「くぬぎ」「まてばしい」の2本の木があり毎年落ちたのを拾っては喜んでいます。今回も送られたどんぐりを見て「早く芽がでるといいね」といいながら水やりもしていました。東北の一日も早い復興を願っています。 文華保育園 荒木恭子



●新潟県「竹野町保育園」

「私も植えたい」と、
穴を開ける係
どんぐりを寝かせる係
土をかける係
と、順番にどんぐりを
植えていました。



東北の子ども達が拾ったどんぐりだよと伝えると、「東北ってどこ？」と関心をもって参加してくれました。

竹野町保育園 副園長 八田摩矢子

3. 事務局からのお知らせ

1) 子どもの森づくり運動「復興グリーンウェイ」参加園募集のお知らせ

2012年秋から始まった「復興GW」には、現在、全国で約40園の幼稚園・保育園にご参加いただいています。事務局ではさらに多くの園にご参加いただければと思っております。皆様のご参加をお待ち申し上げます。参加お申し込みの際は、別紙申込み用紙をご利用下さい。ホームページからもお申込みいただけます。

2) ホームページまで活動情報、レポートをお送り下さい。

ホームページのコンテンツが充実してまいりました。

事務局ではホームページを通じて皆様の活動を積極的に発信させていただきたいと思っております。

活動情報やレポート、写真をお送り下さい。森づくり活動に限らず、園としての活動であればなんでも結構です。

送信先: info@kodomonono-mori.net、または郵送(〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4-3F「子森ネット」)



●どんぐり博士の育苗講座 2013～基本編②～

前回の講座では、使用している土の性質を探ってみようと記しました。各園の土の性質をある程度捉えることができたでしょうか。今回は色々な性質の土が持っている、育苗にとっての良い点と注意点をまとめてみます。

* どんぐり博士: 河内和男(森林インストラクター)



土はそれぞれ性質が多様で、個別に取り上げたらきりがありません。

そこで前回に注目点としてあげた「水はけ」・「通気性」の2点で両極端の土について記します。

各園で使用している土がどちらに近いか判断してみてください。

①乾燥しやすく、水を含んでも堅く閉まらない土

この土の良いところは、雨が続くような天候でも余分な水は下に抜けます。そのため通気性も保たれるので、いわゆる根腐れ状態で枯れてしまう可能性が低いです。反面、水持ちが悪いので夏場など水不足になりやすく頻繁な水やりや、日当たりを押さえて過乾燥にならないようにと、育苗の場所の環境に注意が必要になります。

②水をあげた後にいつまでも土に湿り気が残っている土

このような土の良い所は、晴天や夏場でも土中に水分が保持され、水やりの回数を減らすことができます。反面、水をあげすぎたり、雨天が続く場合は、根の周囲が常にじめじめし、通気性も悪いので根腐れを起こしやすくなります。このような土では、時々土が乾燥する環境を作ってあげる必要があります。

さあどうでしょう。前回と今回で、園の土がどんな性質を持っているか分かってきましたか？